

第4回常任理事会議事録

日 時 平成 21 年8月18日(火) 19 時～21 時 00 分
会 場 宮崎市郡医師会臨床検査センター 食堂
参 加 日野浦 津曲 岩田 日高 田邊 佐藤 花牟禮 内山 松尾 伊豆 清山
議事録担当: 伊豆

・第3回常任理事会議事録確認

・報告事項

1、会長挨拶

第 58 回日本医学検査学会に出席した。アジア医学検査学会(AAMLS)は台湾開催を検討。
日臨技関連の連絡事項は無し。

2、事務局

①事務

- ・会報 8 月号を発行した。第 48 回宮崎県医学検査学会一般演題募集案内をホームページ掲載し、広告掲載申し込み書は準備中。
- ・第 44 回九州医学検査学会について
一般演題座長として守田(宮崎大学)、中村(古賀総合)、日高(医師会病院)3 名出席する。
常任理事の出席者を選定したい。
- ・日臨技会長・副会長選挙候補者推薦、学会抄録の共同発表者参加費徴収について、次期九臨技会議で審議。
- ・第 13 回福岡県病理細胞学術研修会、第 22 回博多シンポジウム、第 23 回九州免疫血清研究会一般演題募集を会報、HP 掲載にて会員に案内した。
- ・一般検査研修会連動企画セミナーについて、看護協会・県医師会へ案内をした。
- ・第 4 回九州 DM 検査セミナー案内が来たが、開催日まで余裕がなく、事務所のプリンターが故障したこともあり、個別に連絡した。
- ・9 月 6 日開催予定の臨床化学研修会について、講師派遣依頼をした。
- ・宮崎県プライマリ・ケア研究会世話人会の開催案内が来た。日野浦会長が出席する
- ・宮崎県保健医療福祉関連団体協議会の解散に伴い、1 団体につき 4 万円余剰金が返済される。
- ・平成 21 年度みやざき健康ふくしまつりが 11 月 3 日に開催予定で、宮崎地区理事が実行委員会に出席した。

②庶務

- ・7月開催の生涯教育は、「細胞診受験対策勉強会」、「第 2 回血液研究班勉強会」の 2 件。
行事終了後の参加者未登録が 2 件あり、6 月開催済みの「精度管理調査勉強会」は、連絡したにも関わらず、未だに登録処理をしていない。
- ・今年度会費未納者は、8 月 18 日現在 30 名。入金確認できていない会員いた場合、その人数も含まれている。
- ・ホームページを情報処理研究班班長と共に管理し、理事会議事録、研修会案内、一般演題募集案内と様式の掲載、宮臨技会誌 8 月号の掲載を実施した。
- ・宮臨技宛メールに日本臨床検査同学院より、「第 3 回東大臨床検査セミナー」の案内が着ており、会誌・ホームページへの掲載を依頼している。(ホームページ掲載が了承された)
- ・事務局で使用しているノート PC について
ウイルス対策ソフトの更新が 9 月末日で有効期限切れとなる。病院内ネットワーク利用上、不可欠なので、契約更新を了承してほしい。→2 年契約(8,505 円)で了承された。

③会計

- ・広告収入は 8 社。新たな賛助会費・広告収入はなかった。
8 月 5 日現在での収支をまとめた。現在の残高は約 500 万。

3、組織

1)平成 21 年度宮崎県公衆衛生功労者知事表彰候補者推薦について

健康づくり協会 永友啓子技師に必要書類の準備を依頼中。

2)春の叙勲および褒賞候補者の推薦について

本年度の該当者は無し。来年度は、村角技師、日野浦会長を推薦したい。

3)AED 講習会について

本年度は都城地区理事が担当することになり、8 月 11 日国立都城病院にて第 1 回準備委員会を開催した。

佐藤理事、伊豆理事 2 名が出席。都城地区からは芝原地区理事ほか4名が出席。

開催日を平成 22 年 1 月 17 日(日)とし、会場はウェルネス交流プラザを仮予約した。定員 50 名の予定で計画。

詳細が決定した時点で、小林地区・日南地区に対し協力を要請する。

4)平成 21 年度日臨技公益委託事業「ガン征圧・乳癌撲滅に関する事業」について

10 月 18 日(日)イオンモール宮崎にて、ビラ配布・顕微鏡による啓蒙を事業計画申請する。

AIDS に関する事業については、10 月までの事業申請であり、現在、延岡地区理事に内容を検討して

もらっている。生活習慣病事業も含め、他県の動向も調査してみる。

4、学術

1)九州地区卒後教育セミナー 第 21 回血液部門(分野)研修会企画について

平成 22 年 2 月 20 日・21 日の 2 日間、宮崎大学医学部講義実習棟で開催する企画を九臨技に申請。

2)臨床化学研究班勉強会企画について

共催メーカーとの協議により講師の交通費等については、メーカーが負担し、会場使用料を研究班が負担する。

3)生理研究班研修会企画について

研究班活動費不足のため、6 千円の補助を申請。今回、予算書の提出がなく、再提出を求める。

4)遺伝子染色体・免疫血清・病理細胞診研究班合同勉強会企画について

予算書の金額を一部見直し、運営費、通信運搬費・消耗品費を調整の上、企画を承認する。

審議事項

①第 48 回宮崎県医学検査学会について

・特別講演・教育講演について

臨床化学からのみ、精度管理関連で講師の提案があった。細萱茂実教授(現・香川県立保健医療大学)

代案として、超音波検査関連で著名な先生。感染症の届出に関する講演。など案が出たが、

他の研究班からの提案もみながら、検討を重ねる。

②研修会等における非会員の取り扱いについて

・「研修会等の開催について」、「研修会における非会員等取扱について」の細則を見直した。

・組織運営規定第 5 章補則及び付則第 23 条を見直した。

・研究班長、地区理事は企画申請書及び予算書を事前に提出し理事会の承認を受け、また決算書を理事会の承認を受ける。研修会参加費は会員は無料、非会員は 3000 円を徴収。予算上、活動費内で費用が賅えない場合は、会員からも必要額を、非会員からは同必要額と参加費 3000 円を徴収する。

・諸規定を顧問の横山司法書士に確認してもらった上で、諸規定変更について、研究班班長、地区理事に対し説明会を開催する。 9 月 25 日(金)県立宮崎病院で開催予定。

・活動費管理目的に通帳を作成したい要望があるが、宮臨技名義の通帳が、さらに作成できない状況にある。個人で作成することも難しいので、現金で管理してもらおう。

③会員登録の確認について

日臨技会員登録用紙を基本に、JAMTIS 会員情報を印刷済みの用紙を作成する。会員に配布し、変更内容の有無を確認してもらい、修正箇所については赤字で記入して提出してもらおう。

また、研究班名簿作成用に研究班希望欄を作り、チェックしてもらおう。(重複記入可とする)

その他

- ・事務所のプリンタが故障したため、購入した。
- ・ヤングフェニックスサマーキャンプ(1型糖尿病教育キャンプ)が綾町で開催され、古賀総合病院と平和台病院から、技師が参加した。宿泊して昼夜、血糖値を測定する。来年から他施設からも参加協力をしてほしい。
- ・精度管理担当する理事について、当面は学術理事が研究班長をサポートする形で、将来的に精度管理の事業部を設け、担当する理事の設置を総会の承認を得る。
- ・第44回九州医学検査学会(九臨技会議)に出席する常務理事は、日野浦会長、日高事務局長、伊豆理事(予定)。
- ・学会抄録の共同発表者参加費徴収について、宮臨技の意見は、九州学会では徴収し、県学会では徴収しない。
- ・日臨技会長・副会長選挙候補者推薦は、九臨技と同じく小崎会長を推薦する。

次回 平成21年9月15日(火) 開催予定